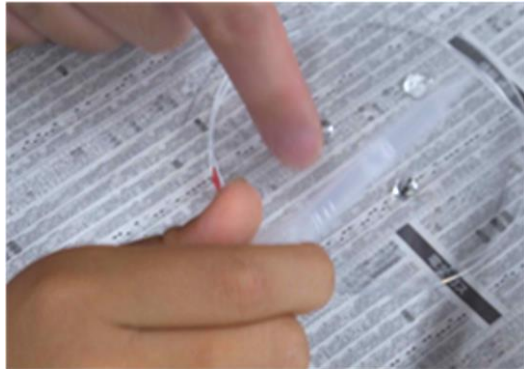


2026 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	手作りミニ顕微鏡でいろいろな細胞を見てみよう(親子教室) ～生き物を大きくしてみると何が見えるでしょう?～			
月日・時間	2026年6月14日(日) 10:00~12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階 会議室			
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	11組24名	講師数 5名

写真・画像



大きい水滴と小さい水滴でどう見える？



作ったミニ顕微鏡で細胞を見てみました



細胞を顕微鏡で観察しました



いろいろな葉っぱや花の花粉を調べました

成果解説

この教室では、生き物はすべて細胞からできていることや、細胞を拡大して見る方法を学び、ミニ顕微鏡を作って細胞を観察します。

最初に、生物はすべて細胞からできていること、細胞が生命の基本単位であることを説明しました。次に、細胞を見るためにはどうしたらよいかなどを、ビーズや水滴などで実験しました。工作では、玉ねぎやじゃがいものプレパラートを作り、簡単なビーズ顕微鏡を工作して、細胞が見えることを確認しました。科学館2階にある電子顕微鏡も見学しました。後半では、気孔や花粉などの細胞も見てもらいました。

最後に、地球の環境を守っている生き物について、私たちの食べ物になることや、生物多様性の大切さ、気候変動についても説明し理解を深めてもらいました。